

令和5年度

赤羽根の里だより



茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り

令和6年1月11日(木)

校長 高橋 励

～保護者の皆様へ～

新しい年の始まりに

冬休み明け二日遅れてのご挨拶となりますが、まずは、北陸地方で発生した能登半島地震により被災した方々へお見舞い申し上げます。報道では帰省や旅行などで被災された方もいるといわれており、この休みの間、気にかけておりました。また、被災された地域にご親族や知己の方がいらしたらさぞご心配であろうと拝察いたします。その翌日には羽田空港での事故火災もあり、決して穏やかとはいえない年の始めとなりました。地震・事故のことに限りませんが、冬休みが明け、学校生活がスタートするにあたり、配慮が必要なお出来事がありましたら学級担任までご連絡ください。令和5年度も残すところ3か月足らず。次の区切りとなる年度末まで、まずは教職員一同、ご家庭の皆様とともにお子様の日々の成長をしっかり支えていきたいと思っております。今年もよろしくお願いたします。

Dear Student(*^_^*) りんきおうへん 臨機応変！

この冬休み、あなたはどんな過ごし方をしましたか？わたしは少しのんびりと5冊の本を読み終えました。その中から3冊をちょっと紹介。
1冊は、**落合陽一**さんの『**忘れる読書**』。
もう1冊は**東浩紀**さんの『**訂正する力**』。
3冊目は**福岡伸一**さんの『**新版動的平衡3**』。
興味があれば手に取ってもらいたいの、それぞれの内容にはここでは触れませんが、わたしがこの3冊から読後に共通して感じたのは、人は日々変化していくもので、それによってより自分を

高めていったり、世の中をよく変えていったりするものなんだなあ、ということ。

「信念を貫く」という言い回しがあります。一見、「変わらない」というイメージがある言葉ですが、そのような生き方をしている方は、よくよく観察してみると、「信念を貫く」ためにさまざまな時代の中で成長＝変化していることが多いように思います。そして、その変化は、さまざまな出来事や経験を自分の力として蓄えていくことで成し遂げられていくもののように感じます。

新しい年を迎えて、自分の目標を改めて確かめた人もいると思いますが、目の前にある目標がもっと先にあるもっと大きな目標を叶えるためにあるものだとしたら、小さな目標を訂正する勇気も必要なのかもしれませんね。
今週月曜日(8日)に茅ヶ崎市でも「はたちのつどい」が催されましたが、現代の日本では18歳で成人を迎えます。この先、あなたがオトナになるまでにどれだけ成長＝変化するのでしょうか。ぜひ、大きな目標を見つけて、それぞれの個性を生かしながらよりよく変化＝成長して欲しいと願っています。

～保護者の皆様へ～

来年度の諸費自動引き落としの準備についての情報です。今週、学校側の「ゆうちょ銀行口座」の開設手続きがあり、その後、いくつかの確認作業を経て、**2月末には「自動支払利用申込書」を各ご家庭に配付できる見通し**です。記入内容に、**《ゆうちょ銀行口座(総合口座(通常貯金))の口座番号》**があります。すでにお願しているところですが、まだ口座をお持ちでない方もそろそろご準備ください。